

高いレベルで刺激し合える 仲間がいたから

岡崎 大樹さん
テニス班・ジャグリング同好会
2013年3月卒業



東京大学
理科I類
現役合格

修道にはさまざまな個性を持った人が集まり、勉強・班活動の面はもちろん人間的にもとても成長できる場所だと思います。僕は仮装行列のクラスリーダーだったので、いろんなタイプの人がいたからこそ、多種多様な考え方を知ることができました。仮装行列を通じて仲良くなった友人たちと大学受験などの情報交換ができ、大いに役に立ったと思います。また、さまざまな人が集まるわけですから、それぞれのやりたいことがバラエティに富んでいます。先生に相談すれば的確なアドバイスがもらえますし、自分のやりたいことを実現するのに適した環境だと思います。とても充実した6年間でした。

個性

池永 有弥さん
鉄道研究班
2013年3月卒業



東京大学
理科I類
現役合格

修道はとっても楽しい学校です。周りの友達も個性的なやつばかりですし、わかりやすく、だけど面白い独特の授業をしてくださる先生方もいらっしゃいます。また、班活動も楽しいものばかりで、中学・高校の境界は関係なく、先輩や後輩と仲良くできるのは中高一貫校ならではの魅力だと思います。僕は特に塾に入っていないんですけど、進路学習室や残留学習、VOD学習など勉強の環境も整っているため、自分のやりたい時にやりたい勉強をすることができました。修道は勉強・班活動ともに充実しているから僕は楽しく6年間を過ごせましたし、これから修道に入りたいと思っている人にとってもきっと充実した6年間が過ごせると思います。

充実した6年間

福井 謙吾さん
野球班
2013年3月卒業



京都大学
薬学部
現役合格

修道での6年間は僕にとってかけがえない経験となりました。さまざまな行事、班活動、受験勉強はもちろんのこと、日々の生活から得るものが多くあったように思います。互いに弱いところを見せ合っていて、ぶつかって、一歩前進して。自分のやりたいことをとことんやれる環境だからこそ、こうして成長していくことができました。そんな風に日々衝突しながら大人になる生徒たちを、先生方は親身になってサポートしてくれます。授業も高度で、それでいてわかりやすく、実力がついていくのが実感できます。自由という校風の下で、自分を少しずつ確実に高めていける6年間が、修道で待っています。

6年間の成長



三宅 辰実さん
サッカー班
2013年3月卒業

一橋大学
商学部
現役合格

ありがとう修道

僕は6年間サッカー班に所属していました。中高それぞれ好成績を取ったものの、自分たちが掲げた目標にはあと一歩及ばず、勝負事の難しさや詰め甘さを痛感しました。こうした大舞台での成功体験や大敗は班活動をやるものしか味わえないものであり、今後の人生の糧になると信じています。また、周りに敵しいばかりで自己中心的だった僕が班活動で少なからず人間的に成長できたと思います。そして何より6年間共に一喜一憂した仲間は自分の宝です。自分が勉強を頑張ったのも先輩や仲間から刺激を受けたことが大きかったと思います。確かに勉強と班活動の両立は容易ではありませんが、自分でメリハリを付けることができれば可能です。一生に一度の学生生活を修道で充実させてください。



田中 義大さん
テニス班
2013年3月卒業

広島大学
医学部
現役合格

修道で得たもの

修道には個性的な先生もいますが、非常に熱心に指導してください。日々の授業はもちろんだことですが、中学1年生から土曜学習会や補習を行うなど、生徒に対して親身になって勉強を教えてくださいました。また、文化祭や修学旅行などの楽しい行事の他に、オーストラリア研修や東大ツアーなど勉強に対するモチベーションを上げてくれる行事が多くあります。僕は全てに参加しましたが、その結果、将来に向けて高い目標を見つけることができました。修道では素晴らしい友達と共にかげがえのない6年間を過ごすことができます。これを読んでいるキミもぜひ修道の一員とになり充実した学生生活を送ってください。



山本 興幸さん
将棋班
2013年3月卒業

広島大学
医学部
現役合格

最高の仲間

僕が修道で得た最も素晴らしいものはライバルです。僕はこの最高のライバルたちと切磋琢磨し、その中で頂点を目指すことをとおして、広大医学部の現役合格を成し遂げました。また、同時にこの最高のライバルたちは最高の友達でもあります。受験期においても一緒にしゃべりながら昼食をとったりすることで互いにリラックスすることができました。そして僕はさまざまな大学へと旅立っていく最高の仲間たちとこれからも互いを刺激し合って成長し続けていきたいと思っています。最後になりますが、この最高の仲間と出会い、共に成長した場である修道に僕はとても感謝しています。修道に来てよかった。



大学合格はあくまで通過点。

その先にある次代を担うリーダーとしての活躍を期待し、修道魂を忘れず輝き続けてくれること望んでいます。